



三重県内で魅力ある活動を行っている市民活動・ボランティア団体等を県内各地域の市民活動（支援）センター等の協力を得て、ご紹介します。

9月1日は防災の日。地震や津波などの災害や交通事故や犯罪などの危険から、地域とそこに暮らす人々を守る活動をしている団体は・・・？

今月のテーマ

防災・地域安全に関わる団体

北勢
地域

防災ネットとういん

情報提供：特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

防災・災害に関する専門的な資格をもった人々のグループです。平時には防災・減災の取り組みを自治会など地域のいろいろな各種団体への普及啓発を行い、有事には災害ボランティアセンターの運営と災害復興の支援を行うことを目的としています。

これまでに、障害者団体へ災害時の要支援のあり方講座や、地域の防災訓練の支援、自主防役委員会のスキルアップ講座を行ってきました。また、老人会への出前講座や、社会福祉協議会と協働で東員町災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成を行い、災害ボランティアの育成講座も行いました。

防災・減災講座の様子です



ひとことPR! 災害のとき、不幸にして亡くなることをできるだけ少なくするための術を、伝えていきたいと思えます。

✉ khirosi@intsurf.ne.jp

北勢
地域

四日市市港地区自主防災組織連絡協議会

情報提供：四日市市なやプラザ

私たちの港地区は、明治時代に稲葉三右衛門さんが開築した四日市旧港をその地内に抱えるまちとして知られています。しかしながら、その大部分は埋立地で、軟弱な地盤は地震に弱く、また、長い海岸線は津波に弱く、この海岸線には民家と隣接した石油コンビナートがあります。また、古くからのまちであるだけに高齢化と過疎化の進行も著しく、このため伝統的に、“福祉と防災が一体化したまちづくり”を標榜し、諸活動に取り組んできました。現在、当協議会は、港地区に立地する多くの企業にも参画いただき、住民、企業、行政が一体化したかたちで地域防災力の向上を目指しております。

平成25年度避難所運営訓練（HUG方式での図上訓練）の様子



ひとことPR! 高齢化と過疎化の激しい進行に負けることなく、平成22年9月に三重県で初めての「防災功労者防災担当大臣表彰（団体の部）」を受賞しました。

四日市市蔵町4-17 四日市市なやプラザ内
☎ 059-354-0147 (会長 奥村 吉孝)

北勢
地域

災害ボランティアアマチュア無線鈴鹿

情報提供：鈴鹿 NPO サポートセンター

「災害ボランティアアマチュア無線鈴鹿」は、平素、無線通信が趣味の人の集まりです。今後、鈴鹿市においても、南海トラフ地震が発生した場合、大きな災害が発生し、情報収集に支障をきたす恐れがあります。大災害が発生したときには、メンバーが無線を使用して、市民目線で周辺の状況を市役所のアマチュア無線装置へ送り、災害対策本部へ情報提供する「災害応援協定」を締結しています。現在会員は50名で「毎月の交信訓練」や「会員全体会」を開いています。そして、今後必ず来る大災害に対し「即応体制」と「長期化」に備えています。



防災訓練実施時の様子

ひとことPR! 会の合い言葉：「グラッと来たら、すぐ連絡を取り合うこと」「外出時、財布忘れてもトランシーバーを忘れるな」

☎ 059-382-0034 (山中)

伊賀
地域

特定非営利活動法人 こどもの安全を守る会コアラ

情報提供：特定非営利活動法人 なばりNPOセンター

コアラは、有袋動物でカンガルーの仲間です。子どもをお腹の袋の中で育てることから、コアラをイメージして命名しました。文字通り、子どもたちを社会悪、交通事故、危険な環境から守ることを目指して活動する団体です。主な活動は、つつじが丘小学校での登下校支援、交通安全教室開催、毎日実施の青色回転灯装着車で地域パトロール、月2回の夜間パトロール等。結成してから13年、名張警察・つつじが丘交番・地域と連携しながら、子どもたちの安全のために毎日活動を継続しています。



交通安全教室の様子

ひとことPR! 「犯罪は一日も待ってられない。」を合言葉に毎日活動しています！

☎ 0595-68-0284
(こどもの安全を守る会コアラ 田鍋)

中勢 地域

災害ボランティア アマチュア無線 津

情報提供：津市市民活動センター

東日本大震災のような大規模災害が起こった際に、電話、携帯による通常の情報伝達が全くできなくなります。私たちは、このような事態が生じたとき、手持ちの無線機を使用して被害状況などの情報を伝達する目的で、平成 20 年に市内のアマチュア無線家有志により結成されました。

平成 24 年 3 月には津市との間で協定書を交わし協力関係を密にしています。市庁舎屋上にアンテナを設置し、実際に災害が生じた際はこの設備を使用して情報収集を行えるよう準備を整えています。また、津市が秋に行う津市総合防災訓練に毎回参加し情報伝達訓練の実際を披露しています。



平成 23 年津市総合防災訓練

ひとこと PR! 旧美杉村在住の会員を募集しています(ただし、現在アマチュア無線局を開設している人に限ります)。

☎ 059-226-0628 (代表宅)
✉ ja2ah@ztv.ne.jp

中勢 地域

防災宅急便!もしも・・・まつさか

情報提供：松阪市市民活動センター

地域における防災意識の啓発に取り組むボランティア団体です。主な活動は、松阪市内を中心に子ども向けの防災紙芝居、自治体向けの防災出前講座、企業向けの研修など。地域で防災活動を行う団体「防災ネットワーク」に、松阪市から「子どもたちを対象とした防災活動」へ協力要請があったことをきっかけに、平成 21 年に設立しました。50～70 代のメンバーが、市内の幼稚園や小学校へ出向き、オリジナル紙芝居で防災についてやさしく伝えたり、近年力を入れている自治体向けの講座では、地区代表者向けの防災講座、避難所での炊き出し体験など幅広いプログラムがあります。



防災紙芝居の様子

ひとこと PR! 地震や防災について、知りたいことがあれば、どこへでも伺います。”防災”と気構えずに気軽に声をかけてください。

☎ 090-1279-5745(中村)

南勢 地域

特定非営利活動法人 みえ防災市民会議

情報提供：いせ市民活動センター

三重県全域を活動範囲として、平常時は防災啓発や防災ボランティアの養成、防災ボランティアコーディネーターの育成や県内外の関係機関や個人の連携を行っています。

一方、災害時には三重県や三重県社協らと協働でみえ災害ボランティア支援センターを設置したり、伊賀市、伊賀市社協と伊賀市災害ボランティアセンターを運営して、災害ボランティア活動が円滑に、安全に、そして活発に行われるよう、支援活動を行います。



大分県竹田市での災害ボランティア活動の様子

ひとこと PR! 災害が起きたとき、全てのひとにできることがあります。自分にできることを日頃から考えておきませんか?

✉ webmaster@v-bosaimie.jp

南勢 地域

「防災」が、つむぐ志摩市の仲間たち

情報提供：志摩市民活動通信 sanpo

志摩ではいろんな活動や立場の方々、「防災」を通じてより広く深くつながり始めています。

環境活動の「こうぼうむぎ」さんの街歩き、郷土料理の「いそぶえ会」さんの防災料理教室、子育て支援の「いちごの会」さんや「しま子育て応援団」さんの防災教室や避難所宿泊体験、市民福祉の「松ぼっくり」さんの親子家具固定教室等々。

「社会福祉協議会」さんのコーディネート力と「みえ防災コーディネーター志摩の会」さんの専門性が掛け算になって、「自治会」や「老人会」さんたちとともに、地域を、市民を少しずつ、つむぎ始めています。



テレビを固定しているところ

ひとこと PR! 『「防災」団体だけでは何もできない。ともに学び活動するための「大切なテーマ」だと思う』取材メモより

<http://shima-fukushikyo.or.jp/>
(社会福祉法人 志摩市社会福祉協議会)

東紀州 地域

みえ防災コーディネーターおわせ

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

尾鷲市に在住する、みえ防災コーディネーターの認定者で結成した任意団体です。主な活動は、地域防災力の向上と、県や市町の要請による防災訓練や啓発事業への会員派遣の調整・支援を行っています。また、災害発生時には、公的な組織などに協力して、復旧・復興活動を支援することも目的としています。現在は、防災訓練や啓発運動に協力する活動を行っています。大きな課題としては、想定されている南海トラフによる地震と津波が来るまでに、いかに防災・減災について人々に知っていただくかということ、日々考えながら活動しています。



避難所体験訓練の様子

ひとこと PR! 平成 25 年度は、尾鷲市内の自主防災組織と連携して、避難所運営に関する勉強会を予定しています。

☎ 0597-23-8118
(尾鷲市防災危機管理室内)

来月のテーマは

スポーツの振興に関わる団体

です。

